

事務事業名		防犯灯LED化事業					<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業				
総合計画	政策名	011:安全安心な暮らしを支えるまちづくり					所属課	総務課	担当	地域安全担当	
	施策名	06:防犯体制の強化					課長名	廻谷 陽一	担当者名	寺田 正	
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	なし		
		1	0	8	0	1	0	4	防犯対策		
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (27 年度~ 29 年度)	
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 町内に約900基設置されている防犯灯を、3年計画でLED化にすることにより、電気料金の軽減及び器具等の長寿化により節減が図れる。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 300基 6,900千円 ・平成28年度 300基 6,900千円 ・平成29年度 300基 6,900千円 									

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	名称	単位
・既存防犯灯をLED化を進めて、1年間で300基を交換する。全体約900基	⇒	ア 防犯灯	基
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	名称	単位
・町住民	⇒	ア 全町民	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	名称	単位
・電気料金が安くなり及び器具等が長持ちする。	⇒	ア 交換基数	基

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 実績値	基 基	0 0	0 0	300 300	300 300	300 300
	イ	目標値 実績値	0 0					
対象指標	ア	目標値 実績値	人 人					
	イ	目標値 実績値	0 0		12,600	12,400	12,400	12,400
成果指標	ア	目標値 実績値	基 基					
	イ	目標値 実績値	0 0					

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	6,900	6,900	6,900
	事業費計(A)	千円	0	0	6,900	6,900	6,900
人件費	正規職員従事人数	人	0	0	2	2	0
	延べ業務時間	時間	0	0	1,440	1,440	1,440
	人件費計(B)	千円	0	0	5,760	5,760	5,760
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	12,660	12,660	12,660

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	東日本大震災以降、原子力発電施設の事故等により電気料金等が値上がりし防犯灯をLED化を進めて経費削減を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	・既存の防犯灯器具が製造がしなくなることから、3年計画で全町900基をLED化する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	・カタログ価格により算出した。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	・町全体の経費削減と明るくすることで防犯の意味から生命・財産を守ることになる。	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 26 年 10 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input checked="" type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・現在、商工会により設置された商店街の広告灯が、消えてしまっている箇所が多い。今回の防犯灯の事業に加え、当該広告灯を含め一体的な整備を検討すること。(総務課と産業振興課で調整)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業